

みんなの
みずの

けんせいほうこく 県政報告



千葉県議会議員 **水野文也**が、千葉県議会について真実を発信!

これからも千葉・市川の発展に尽くします

話題 決算審査特別委員会で諸問題を追及!

議員の主な仕事は予算の配分と思われがちですが、適切に予算が使われたか審査することも重要な仕事です。

水野文也は昨年秋に開催された決算審査特別委員会において、諸問題を追及しました。

「教職員の福利厚生事業としてホテルの経営は必要か？」
「外郭団体からはずれた団体になぜ無利子で貸し付けるのか？」
「企業庁の貸付金でなぜ公社に対して減免するのか？」
「市川市の保育園補助金過大請求について返還を求めるのか？」
「教職員住宅の安い家賃をなぜ据え置きのままにするのか？」
「県庁舎内施設を使用する記者クラブでなぜ光熱費を取らないのか？」
「未納や滞納された交通違反金ををどうやって回収するのか？」

など、まだまだ無駄が少なくありません。

今後も、財政を健全化させるために追及して参ります。

話題 「ハラール推進」の政策が徐々に前進

2012年6月定例議会で質問に取り上げた「ハラール推進」の政策が徐々に前進しています。

ハラールとは、一般的にイスラム教徒が許される食べ物などを指しますが、千葉県の海外観光客誘致、県産品の輸出拡大を考える上で重要。

当初は議会で理解されませんでしたでしたが、粘り強く取り組んだ結果、去年は国への意見書も採択されました。

これは全国で先駆けての快挙で、水野文也は千葉をハラール先進県に押し上げた格好となっています。

話題 今後も「みんなの党」で活動

みんなの党の離党騒ぎで、ご支持を頂いた皆様にご心配、ご迷惑をかけました。

今後も水野文也は、「みんなの党」で活動を続け、行財政改革と千葉の経済成長を政策の2本柱に据えるとともに、地元市川の諸問題に取り組んで参ります。

話題 2014年も千葉県・市川市の発展に尽くす!

ハラール推進で国も動かすなど、少数会派、しかも新人議員でも、工夫と努力で政策を実現できることを証明しました。

また、公務員給与・議員報酬の削減など選挙時に掲げた公約も任期途中ながら形にしたものが少なくありません。

一方、大久保博市長や石崎ひでゆき市議など地元関係者との連携で、行徳橋架け換えの推進をはじめ地元市川市を活性化させる施策もいくつか実現させております。

継続中のものを中心に、主に取り組んでいる政策を列挙すると…

- ・行財政改革
- ・水害に備える下水整備
- ・成長戦略としてのIR県内誘致
- ・ハラールの推進
- ・外環道周辺の整備
- ・幹線道路の渋滞解消
- ・住宅密集地の防火対策
- ・県立中高一貫校の拡大
- ・放課後児童保育の充実
- ・高齢者福祉
- ・自転車対策
- ・伝統工芸の継承
- ・舞台芸術の振興
- ・歴史的建造物である赤レンガの保存
- ・地元踏切混雑の解消
- ・商店街の活性化
- ・五輪を見据えたスポーツの振興

もちろん、これ以外の施策についても、市川の皆さまのお声を聞き、県政に反映させて参ります。

皆様のご意見をお聞かせ下さい 水野文也 八幡事務所

〒272-0021
市川市八幡3-20-4 ゆうきやビル2階

TEL 047(322)0011

FAX 047(383)9888

Email fmizuno@fmizuno.jp

HP <http://www.fmizuno.jp/>

twitter @fmizuno

facebook Fumiya Mizuno



水野文也ホームページでは、随時「真実を発信」しています。携帯電話でもご覧頂けます。左のQRコードをお使い下さい。

また、ハフントン・ポスト日本語版において現在、コラムを連載中!
<http://www.huffingtonpost.jp/fumiya-mizuno/>

みんなの
みずの

県会議員のクイズ王

水野文也



king of Quiz

千葉・市川

クイズ



県会議員のクイズ王、水野文也が県政を中心に
千葉や市川に関する問題を出題します。

フジTV系「笑っていいとも」にクイズ王として
準レギュラーで出演(2012年1~2月)

Q

問題1 千葉県から海外に輸出される農産物で
最も多いのは何でしょう？

A

野菜

B

植木

C

果物

問題2 市川市は千葉県内で何番目に市となったでしょう？

A

3番目

B

4番目

C

5番目

問題3 国府台にある明治時代に建造された旧陸軍施設の
通称は何でしょう？

A

白ヤグラ

B

黒ケヤキ

C

赤レンガ

A

問題1 B 植木

現在、千葉県の農業生産額は全国で第4位となっていますけど、海外への輸出は道半ば、これから本格化させたいところです。輸出品の大半は植木で約35億円。主な輸出先は東アジア、東南アジアですが、今後は品目、輸出先の拡大を目指します。地元の市川市では2013年に、中東のドバイに梨を輸出しました。



問題2 A 3番目

市川が市になったのは1934年(昭和9年)11月3日でした。当時の東葛飾郡市川町、八幡町、中山町、国分村が合併して誕生、2014年で市制80年を迎えます。千葉県内では、千葉市、銚子市に次いで3番目に市となりました。その後、大柏村、行徳町、南行徳町を編入し、現在の形になったのは1956年のことです。



問題3 C 赤レンガ

国府台にかつてあった旧日本陸軍の練兵場の武器庫に利用されていた赤レンガの建造物は、建築様式から明治10年代に建てられたと推定されています。戦後は千葉県血清研究所の薬品倉庫として平成14年まで使用されていました。歴史的な価値が高いことから、保存しようとする動きがあり、水野文也はその活動をサポートしています。

